

❁平城西中学校区



確かなつながりの中で、自ら学び続ける心豊かなたくましい子

▶平城西中学校区 地域教育協議会

<p>地域・子どもの現状</p>	<p>50年の歴史を経た新興住宅地の当校区は再生の時期を迎えている。少子高齢化の現状を抱えながら、学校園とつながり支援し続ける地域の仕組みを新たに構築する必要がある。コロナ禍の影響を考慮しながら、小中一貫校開校に向けて、地域住民と子どもたちの心通える場面を工夫したい。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>地域への理解を深める広報事業を展開し、タブレットなどで地域の様々な課題、アピールポイントを子どもたちと共有する。そこから地域への愛着、誇りを感じ、自らを大切に、仲間と繋がる連帯感を育てる。</p>
<p>取組内容</p>	<p>①5校園の特色ある活動を推進。 ②学校園・コーディネーター・ボランティア間の意思疎通を強化し、学校園支援活動の一層の充実。コーディネーター・ボランティア人材の発掘。 ③学校園と支援団体との相互連携および広報活動の工夫。 ④地域が愛着と誇りを共有しあえる取組の展開、定着。</p>



▶平城西中学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>本校区住民の地域コミュニティへの意識は高く、コーディネーターを中心に多くの方に支えられているため、子どもたちは安心・安全な生活を送りながら、落ち着いた環境で学習に取り組んでいる。コロナ禍で思うように地域行事の実施はできないものの、地域からの呼びかけには、生徒たちはできることをしようと、地域の一員として参画している。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>学校・地域・郷土への愛着と誇り。</p>
<p>取組内容</p>	<p>・閉校に向けた取組を通して学校と地域とが一緒になり、子どもたちが地域の一員としてしての自覚をもてるような場を提供する企画を継続して行う。 ・地域人材を活用して、英語教育の充実、図書室利用の活性化などの学習面や、花壇整備や校区の清掃活動を通じて環境教育に取り組む。</p>



▶右京小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>今年度もこれまで同様、園・小・中のなめらかな関係を保ちながら、学校行事や学習活動を通して地域の方々との交流を深められるよう、計画を立ててきた。新型コロナウイルス感染症の影響で計画通りには実施できなかったが、形や方法を工夫して園や中学校との交流、防災体験学習事業等を実施した。今後も地域とのつながりを深める活動を通して、学校から積極的に働きかけ、支援の輪をさらに広げていくことが重要であると考えている。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>自分の思いをわかりやすく相手に伝える力や、友だちの考えを生かしながら自分の考えを高めていこうとする力。地域を愛し、自分にできることを考えて行動しようとする力。</p>
<p>取組内容</p>	<p>○児童と地域が交流できる行事や活動等を通じて、地域の方と学校との関わりを深める。 ・平城西中学校区で開催する「防災フェス」への参加や敬老のつどいへの出演。 ・地域の行事・活動に積極的に参加（防災訓練、花いっぱい運動など）。 ・ボランティアの方々との交流。 ○防災体験学習や防災訓練等、系統立った学習を積み重ね防災への意識を高める。</p>



▶神功小学校 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>コーディネーターを中心にたくさんの方々に支えられ、安心・安全で、落ち着いた環境の中で本校の子どもは学習に取り組んでいる。しかしながら、保護者の教育への関心は高いもののコミュニティー意識が低い面も感じられる。また、これまでの運営委員会の取組を通して、地域活動への子どもたちの参加は増えつつあるが、さらに意識を高める必要がある。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>・体験活動や地域の方々との交流を通してコミュニケーション力を育成する。 ・整備された地域・学校の中で生活を送り、より良い生活習慣・規律を確立する。</p>
<p>取組内容</p>	<p>・子どもたちの豊かな学びの場をつくりあげていくために、学校の環境を整え、お話の会の実施、より良い図書室運営、及び挨拶運動等を行い、コミュニケーション力を育む。 ・防災学習事業やゲストティーチャー招聘事業、授業・行事支援事業などの取組を通して、心を耕し、将来の夢を育む機会とする。</p>



▶神功こども園 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>預かり保育等の利用が増え、園での保育時間が長くなる傾向にあり、そのため、家庭での社会経験が少なくなっている。地域は、豊富な知識や経験を持った方が多く、遊び場作り、教育支援活動など、地域の支援により豊かな教育活動を行うことができている。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>遊びや生活に主体的に取り組み、自分で考え、行動する力を育てたい。</p>
<p>取組内容</p>	<p>全ての事業において、地域の方とのかかわりを通して声をかけ認めてもらうことで、自尊感情を高めたり、見守られている安心感を感じたりできるようにする。</p>



▶右京こだま保育園 運営委員会

<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>【一人ひとりの居場所を大切に】【一人ひとりのよさや可能性を伸ばす園づくり】を保育理念とし、家庭や地域と連携を図りながら子どもが持つ可能性を最大限に引き出せるよう保育に務めている。令和2年度より公私連携幼保連携型認定こども園としてスタートし、保育部分と教育部分を兼ね備えた施設となり、さらに地域と密着し多様な人との関わりを深めていける園づくりに努めていきたい。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>子ども一人ひとりのストーリーを大切に【健やかな体作りと豊かな感性】【豊かな言葉や表現力】【やさしいたわりの心】【自ら「やってみよう」とする意欲】を育てていきたい</p>
<p>取組内容</p>	<p>様々な事業を通して、地域や身近な人と関わりながら愛情・信頼関係を築き、安心・安全に生活できるようにする。その中でやってみようとする意欲や出来た喜びにつなげるようにしていきたい。</p>

